

第 48 回

UNIRITA ユーザ会

総会議案

第1号議案 2020年度活動報告

1. 2020年度活動グループ一覧

2020年度研究グループ:14グループ

地域	研究部会	No	研究グループ名	メンバ数	
東日本	情報活用研究部会	IE01	リモートワークのベストプラクティス	8	
		IE02	リモートワークのベストプラクティス	5	
		IE03	リモートワークのベストプラクティス	8	
		IE04	リモートワークのベストプラクティス	8	
		IE05	リモートワークのベストプラクティス	7	
		IE06	リモートワークのベストプラクティス	8	
	東日本情報活用研究部会合計				44
	システム運用研究部会	OE01	IT 運用業務のリモートワーク実現	8	
		OE02	IT 運用業務のリモートワーク実現	8	
	東日本システム運用研究部会合計				16
	東日本合計				60
中部		GN01	開発・運用現場におけるリモートワーク改善	5	
	中部合計				5
西日本・九州		WK01	最新技術で実現するコミュニケーション革新とリモートワークの在り方	7	
		WK02	最新技術で実現するコミュニケーション革新とリモートワークの在り方	7	
		WK03	最新技術で実現するコミュニケーション革新とリモートワークの在り方	7	
		WK04	最新技術で実現するコミュニケーション革新とリモートワークの在り方	6	
	西日本・九州合計				27
マネジメント層		MG01	マネジメント層から見たリモートワークの在り方	10	
	マネジメント層合計				10
合計 57社				102	
2019年度 118社				294	
-61社				-192名	

2. 研究部会運営会議

研究部会の運営、研究部会間の調整等について、各研究部会代表とユーザ会幹事の代表が討議する研究部会運営会議が以下のとおり開催された。

通算回数	月日(場所)	内 容
第54回	2020.5.20 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> 2020年度幹事・代表・副代表体制について 2019年度振り返りについて 2020年度研究部会活動について
第55回	2020.11.11 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> 2020年度活動について 2020年度研究発表要領について 2020年度研究発表の評価方法について 2021年3月研究発表会の開催方法について 冬の全体会について 研究部会活動支援ツール(Smart x Portal)について コーディネータスキルアップ計画の経過報告 今後のスケジュールについて

3. 研究部会活動

1) 全体会

月日(場所)	内 容	出席者数
2020.9.8 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none">・ 全体会説明・ 会長挨拶・ 各研究部会代表からのメッセージ・ 2020 年度活動の流れ・ 各グループ討議用ルーム移動・ グループ討議(オリエンテーション、自己紹介、会議ルール、運営方法など)・ グループの写真撮影(スクリーンショット)・ 全体用ルーム移動・ 表(活動方針・意気込み)(各 1 分程度)・ 事務局連絡・ 退任式説明・ 昨年度幹事・研究部会代表・副代表退任式・ 総評	54 社 93 名 (全研究部会合同)

4. 情報交換のための研究活動

1) 西日本 IT フォーラム

通算回数	月日(場所)	内 容	出席者数
第 46 回	2020.1.24 (TKP 大阪御堂筋カンファレンスセンター)	<ul style="list-style-type: none">・ 「2025 年の崖を飛び越えろ！データマネジメントの具体策」第1部:データマネジメント概論 ～DMBOK をベースに～ DMBOK とは何か？ データマネジメント体系、11の知識領域の概説第2部:データ活用の推進をどう支援するか ～データマネジメント・アセスメント事例から考える～ データマネジメント・アセスメント事例のご紹介 データ活用の推進の支援方法	23 社 27 名

2) マネジメント研究会

通算回数	月日(場所)	内 容	出席者数
第 149 回	2020.11.27 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none">・ 「瞬間移動サービス”アバターイン“が描く未来」 avatarin 株式会社 代表取締役 CEO 深堀 昂 様	27 社 42 名

第2号議案 2020年度 決算報告

1. 2020年度決算

2020年1月1日 ～ 2020年12月31日

◆ 収入の部

		(単位:円)	
		予算	決算
前年度繰越金		1,000,000	1,000,000
年会費収入計		6,000,000	5,969,560
	(@30,000×200社)		(@30,000×199社)
全体会(春・冬)		0	0
ITフォーラム・短ゼミ		0	0
マネジメント研究会		0	0
研究会等 参加費		0	0
会員からの収入計		7,000,000	6,969,560
協賛金(ユニリタ)		2,200,000	2,200,000
収入合計		9,200,000	9,169,560

◆ 支出の部

		(単位:円)	
		予算	決算
研究会費		700,000	468,919
共通費		1,100,000	1,108,983
「シンポジウム会計」への総会費用の負担		400,000	400,000
各会開催費用		2,200,000	1,977,902
前年度研究部会活動費		1,000,000	839,561
次年度繰越金		1,000,000	1,000,000
「シンポジウム会計」へのオンライン形式でのシンポジウム開催費用の負担		5,000,000	5,352,097
支出合計		9,200,000	9,169,560

2. 2019年度ユーザシンポジウム・総会 収支報告

◆ 収入の部

		(単位:円)	
		予算	決算
シンポジウム参加費		27,500,000	0
出展料		12,000,000	0
研究会等 参加費		800,000	0
「本会計」からの総会費用の受入		400,000	400,000
参加者等からの収入		40,700,000	400,000
補助金(ユニリタ)		18,500,000	14,037,873
収入合計		59,200,000	14,437,873

◆ 支出の部

		(単位:円)	
		予算	決算
宿泊費		12,000,000	0
飲食費		14,500,000	0
会場費		31,500,000	14,437,873
懇親会運営費		1,200,000	0
支出合計		59,200,000	14,437,873

2020年度のUNIRITAユーザ会の決算について、関係書類を調査の結果、正確であることを認めます。

会計幹事 株式会社ユニリタ

小池 拓



監査担当 株式会社日立ビルシステム

渡辺 順



2021年1月27日

第3号議案 役員改選の件

2021年度役員紹介(敬称略)

会長			
			
後藤 聖央 ソニー生命保険株式会社 執行役員 IT デジタル戦略本部 本部長 兼 同本部 基盤システム 統括部 統括部長			
幹事	幹事	幹事	幹事
			
河村 優司 さくら情報システム株式会社 執行役員 サービス事業本部長	山口 公晃 京葉ガス情報システム株式会社 取締役営業企画部長	久保 知裕 出光興産株式会社 情報システム部 部長	根崎 周一 生活協同組合連合会 東海コープ事業連合 専務理事
幹事	幹事	幹事	幹事
			
井上 勝 第一生命保険株式会社 IT ビジネスプロセス企画部 IT 運用管理課 課長	田中 久子 SOMPO システムズ株式会社 執行役員 IT サービス本部長	丸田 俊彦 ANA システムズ株式会社 上席執行役員	深沢 修 旭化成株式会社 パフォーマンスプロダクツ 事業本部 企画管理部 業務推進室 室長 兼 IT 統括部 部付
幹事	幹事	会計幹事	
			
中俣 幸二 リコーITソリューションズ株式会社 ビジネスプロセス革新事業部 インフラマネジメント部 部長	高橋 博実 三菱 UFJ インフォメーション テクノロジー株式会社 デジタルプロデュース部 部長	野村 剛一 株式会社ユニリタ 執行役員	

第4号議案 2021年度活動計画案承認の件

1. 研究部会運営会議

研究部会の運営、研究部会間の調整、ユーザシンポジウムの企画・運営等について、各研究部会代表とユーザ会幹事の代表が討議を行います。4月、11月開催を予定しています。

2. 研究部会活動

地域性を重視した研究活動を行い、各地区毎に世話役として代表幹事が担当します。

研究グループテーマは地区別に募集を行います。各地区毎の活動内容に興味のある方は、他地区の研究部会にも参加可能です。

1) 地区一覧

地区名	対象
東日本地区	北海道・東北・関東・甲信越
中部地区	東海・北陸
西日本地区	近畿・中国・四国
九州地区	九州・沖縄

2) 研究活動内容

各研究部会では、1年間を通じてテーマごとに研究グループ活動を行い、3月のユーザシンポジウムで研究成果を発表します。また、ユーザ相互の情報交換・技術交換を目的とした全体会を各地区毎に実施し、親睦を深めるための懇親会を適宜行います。

研究部会名	内容
情報活用研究部会	あらゆる情報をビジネスの中に効果的に活用する方法や技術・事例をテーマにした研究グループ活動。
システム運用研究部会	ビジネスに貢献するITサービスの実現に向けたシステム運用に関する技術・事例をテーマにした研究グループ活動。
合同研究部会	情報活用研究部会とシステム運用研究部会が連携して協力する技術・事例をテーマにした研究グループ活動。

《スケジュール》

- ・2021年5月
- ・2021年12月
- ・2022年3月

春の全体会
冬の全体会
ユーザシンポジウム

↑ 研究グループ活動(月1回程度)
↓ グループリーダー会議(各部会1回)

3) 情報交換のための研究活動

名称	内容
マネジメント研究会	全国の部門長・マネージャクラスの方々を対象に、マネジメントの立場から見た情報システムにまつわる最新の話題を幅広く取り上げ、情報交換を行う。年4回開催。
ITゼミナール	話題となっているIT技術・業務革新動向をテーマとした講義あるいは、討議・情報交換を行う。また、1つのテーマを小人数の同一メンバーで2～3回に渡り討議・情報交換するための勉強会を行う。年4回程度開催。

4) その他活動

1dayセミナー	事例・新技術発表会・新バージョン説明会等の1日のセミナーを年数回開催。
----------	-------------------------------------

上記のほか、会員に有益と思われる企画を随時開催する予定です。

第5号議案 2021年度 予算案承認の件

2021年度予算案

2021年1月1日 ～ 2021年12月31日

◆ 収入の部

		2021年 (単位:円)
		予算
前年度繰越金		1,000,000
年会費収入計(@30000×210社)		6,300,000
全体会(春・冬)		1,400,000
合宿費		3,600,000
マネジメント研究会		900,000
懇親会等 参加費		5,900,000
会員からの収入計		12,200,000
協賛金(ユニリタ)		2,500,000
収入合計		15,700,000

◆ 支出の部

		2021年 (単位:円)
		予算
研究会費		7,300,000
合宿費		4,500,000
共通費		2,500,000
「シンポジウム会計」への総会費用の負担		400,000
各会開催費用		14,700,000
次年度繰越金		1,000,000
支出合計		15,700,000

第37回ユーザシンポジウム・総会 予算案

◆ 収入の部

		2021年 (単位:円)
		予算
シンポジウム参加費		0
出展料		400,000
懇親会等 参加費		0
「本会計」からの総会費用の受入		400,000
「本会計」からのオンライン形式でのシンポジウム開催費用の受入		5,352,097
参加者等からの収入		6,152,097
補助金(ユニリタ)		1,800,000
収入合計		7,952,097

◆ 支出の部

		2021年 (単位:円)
		予算
宿泊費		0
飲食費		0
会場費		7,952,097
懇親会等 運営費		0
シンポジウム運営費(会場費 等)		7,952,097
支出合計		7,952,097